# 国体予選会出場にあたっての注意事項

長野県空手道連盟

**1 出場者及び来場者への注意事項**

(1) 選手・家族等に発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合、体調がよくない場合、同居家族や身近な知人に感染 が疑われている場合、過去14日以内に政府から入国 制限、入国後の観察期間を必要 とされている国、地域等への渡 航又は当該在住者との濃厚接触 がある場合は参加を見合わせること。当日入館時の検温にて発熱がある場合は参加・入館を認めない。学校等で休校・学級閉鎖等の措置が取られている場合は参加を見合わせること。

(2) マスクを持参し、競技を行っていない際にはマスクを着用すること。

(3) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。

(4) ドリンクボトルやタオルの共用はしないこと。

(5) 選手・保護者は会場内での飲食は極力避けること。(水分補給は可)

(6) ゴミ（特に鼻水、唾液等がついたもの）は全て、ビニール袋に入れて密閉し各自持ち帰ること。下足用袋を各自持参のこと。

(7) 整列時、他の選手等との距離（最低２ｍ）を確保し、館内で大きな声で会話、応援等をしないこと。

(8) 大会終了後２週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかに所属団体長に申し出ること。
これを受けた所属団体長は直ちに大会主催者に報告すること。

(9) 原則的に形・組手試合ともに赤・青帯は各自持ち込みとする。選手間での貸し借りもしないよう各自で用意をしてください。

(10) 原則的に来場者（保護者を含む）は、声を出しての応援や密になっての観戦は禁止。

(11) 来場者（保護者を含む）は、大会主催者が定める感染症対策及び注意事項を遵守すること。

＊更衣室の利用を極力控え、会場への入場前に着用になるべくご協力いただきたく思います。

**2 長野県空手道連盟がおこなう感染症対策**

(1) 常時２方向の窓を開けて換気を行います。

(2) 受付及び会場内にアルコール消毒液を設置します。

(3) 大会関係者・保護者は常時マスクを着用し、選手も競技以外の場所ではマスクを着用とします。

(4) **保護者については、出場選手の家族１名(オフィシャル役員の家族は除く)のみとし、観戦については、隣の方とは最低２ｍを空けて密にならないように注意すること。**

(5) **入館時に大会役員・審判・出場選手・来場者の検温を行い「健康観察記録・連絡先記入票」を回収します。**

(6) 審判員・コート係はフェイスシールドを着用（事業部にて準備）

(7) 更衣室の入場制限。(５人以下)

**3 競技上の感染症対策**

(1) 形競技について、形名は怒鳴るような呼称はせず抑えた発声とし、気合いは入れてよい。

(2) 組手競技については、メンホーの中に**メンホーシールドを着用した上で**気合を入れてよい。選手間でのハイタッチや握手はしないようにしてください。

(3) 受付時に、大会役員・審判・出場選手・保護者の検温を行います。発熱がある場合は、大会への参加、観戦はできません。

**4 熱中症対策**

(1) 環境省熱中症予防情報サイトを参考に適切に対応する。

(2) WBGT 値が３１℃以上の場合、競技を中断する。

**5 参加団体への注意事項**

(1) 感染症の拡大状況等によって、会場の使用禁止の場合は大会を中止する場合があります。

(2) 所属団体で、出場選手の検温結果及び健康状況等を把握した上で大会に出場してください。

(3) 選手及び家族・所属団体内で感染者・濃厚接触者となりうる場合、保健所が指定する停止期間中の大会出場を禁止とします。

(4) **出場選手・役員・来場者は大会までの２週間、健康観察を行ってください。また大会当日、「健康観察記録・連絡先記入票」を入館時に提出するよう伝達してください。(全員必ず持参のこと、「健康観察記録・連絡先記入票」の提出が無い場合は入館できません)**

(5) 団体長は、保護者についても健康観察記録・連絡先記入票の事前配布・記入、当日入館時に提出するよう伝達してください。

(6) 大会終了後２週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した選手・保護者がいた場合，所属団体長は、速やかに所轄の保健所に連絡をするとともに県連事務局へ報告してください。

(7) **審判員・役員・係員・来場者はマスクを持参してください。**

(8) 可能な限り新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）を事前にインストールし、 大会前後でアプリを稼働することを推奨する